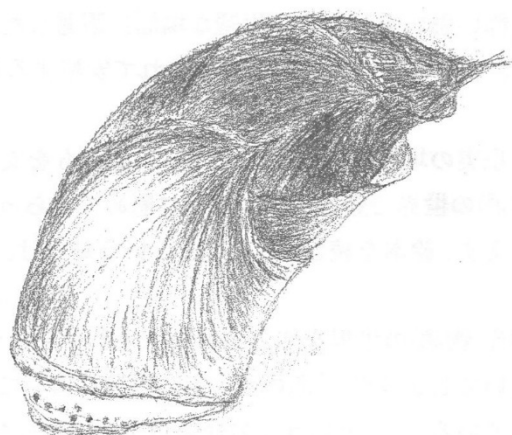


総会資料

2021年度

活動方針<案>



2021年4月28日(水)13時30分開会

ひと・まち交流館京都 3階 第3会議室

京都家庭文庫地域文庫連絡会

ごあいさつ

ソメイヨシノの季節はあっという間に過ぎました。今は八重桜の美しさを楽しむ…という時期でしょうか…。昨年4月のコロナ禍は、桜の開花も楽しんではいけない雰囲気です。毎日で自粛自粛の毎日でしたから、自然の景色を自由にめでることのできる今年の春は、呼吸がしやすい。人間らしい生活がおくれそうで、とてもうれしいことです。「コロナとの付き合いは長期戦であり、正しく恐れて、人間らしい生活を送ることが大事だ。」と専門家が言っています。今年は、これまで通りの京庫連の活動が行えるのではと、楽しみにしています。

京庫連の活動の大きな1つとして、「子どもたちと一緒に本を楽しむ」ということがあります。

「絵本を読んでもらう。本を読む」ということについて、少し考えてみました。

子どもが、親や家族のひざの上で絵本を読んでもらう時、本の中の主人公と同じように冒険にでます。ちょっと怖い思いをしたり不思議な場面に遭遇したり…。そして最後は我が家に、親のもとに帰ります。親や家族の温かい心に包まれて安堵するのです。

この心地よさが、現実の場面で生きて力となって子どもを支えてくれます。悩んだり辛かったりする時、創作(物語)の世界で登場人物や場面に慰めてもらった経験が心をおだやかにし生きる元気を与えてくれます。絵本を読む、本を読むということは、そういうことかもしれません。

そう考えると、創作(物語)の世界を知ることは、生きるということの支えを1つ手に入れることになるのではないのでしょうか。「あの本のあの部分に書いてあった文章が心の中に残っている。私を支えてくれている…。」というこの経験が、大切なんだといま改めて思います。

このように本を読むということを考えてみると、文庫活動ってなんてステキな活動なんだろう、と思います。そして同時に、とても大切なことなんだなあ…とも。

京庫連の代表を今年度もお受けすることになりました。皆さんにいろいろ教えていただきながら、頑張ってやっていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

2021年度 代表

杉本ひと美

【学習部】

担当： 太田一子、杉原由紀枝、島谷千織

☆蓮岡修さん講演会

日時：2021年4月28日（水）10時～12時

場所：ひとまち交流館 第3会議室

テーマ『売れない本屋から思うこと』

参加費：会員 無料 会員外 500円

☆人形劇団京芸の公演 「まんてんげきじょう」さんのおふたり

コロナ禍で公演が激減し、インターネットで資金集めをしていた人形劇団京芸に、赤ちゃん絵本基金から15万円寄付しました。その返礼として、劇団員2名「まんてんげきじょう」による人形劇公演が決まりました。

日時：未定（夏休み期間、または11～12月ごろ 2022年3月まで有効）

演目「ねずみの音楽会」「ぶんぶく茶釜」 所要時間45分程度

対象：幼児と保護者

会場：未定 こどもみらい館

参加費：未定・有料（案 親1子1で1000円 子ども一人増えるごと+500円）

☆松田素子さん講演会

日時：11月14日（日）午後

会場：未定 ひとまち交流館4・5会議室 抽選で外れた場合未定

参加費：会員 600円 会員外1000円

児童書の編集者として活躍され、編集を手掛けられた本は多数に上る。どの切り口でお話しいただくかはこれから話し合い、テーマを絞りたい。

☆クラフト・ミニ

【図書館部・学校図書館部】 担当：岸野明美、杉原由紀枝、三上啓子

☆図書館見学（八幡市立市民図書館かあるいは滋賀県立図書館児童図書研究室など）

☆「京都の学校図書館・公共図書館の充実を求めるつどい」実行委員会に参加し、「第12回つどい」や「第9回学校図書館研修会」の開催に関わる。

☆図書館友の会「けやき」や、他地域の「図書館を考える会」と情報交換をする。

☆大阪国際児童文学館の役割への理解や利用を広めるための支援を続ける。

☆公共図書館への要望を伝えたり意見を交換し合ったりする場や機会を探る。

☆京都府教育委員会や京都市教育委員会の学校図書館担当の方々と懇談し、京庫連活動への理解と学校図書館充実に向けた要望を伝える機会を持つ。

【平和文庫・ブックリスト】 担当： 後藤由美子、千代田眞美子

☆平和文庫の開庫

基本、例年通り、第2火曜、第4水曜を開ける。(コロナ感染拡大を考慮しつつ)

☆トーハンブックフェアへの本の推薦

昨年に続き、子どもの本のブックフェアの開催は中止のため、本の推薦はない。

☆平和のための京都の戦争展への参加

今年・来年と、会場の立命館大学平和ミュージアムは改装のため使用できない。

「第41回平和のための京都の戦争展」は会場と形を変えて実施される。

期間：7月23日(金)24日(土)9時～5時 搬入22日(木)

場所：京都教育文化センター

京庫連は、公益事業室で本の展示と随時読み聞かせなどを実施。スタッフを募集。

☆2010～2020の本の検討と、ミニリストの作成

第5集の『きみには関係ないことか』以降、たくさんの本が出版され、新しいテーマの本も出てきた。その都度リストに入れてきたので、検討してテーマ分けや本の検討をしていきたい。また、おすすめのミニリスト(リーフレット)作成に取り組む。月1、または2か月に一度程度の検討会・読書会を持つ。

☆平和文庫維持の呼びかけ活動

一戸建ての家を会員(故人、今は息子さん)のご厚意で使っている。実費程度ではあるが経費が必要なので、積極的に支援の呼びかけ活動をする。また、活用範囲を広め、借りてもらえる工夫をする。カンパー口 500円(何口でも)

【編集部】

担当：日向禮子、太田一子、西谷典子

☆新型コロナの蔓延などの状況によっては変更の可能性があります。本年度も「京庫連だより」を5月から3月まで(8月休)毎月、合計年10回、原則として毎月第1金曜日に発行する予定です。

☆内容は、京庫連主催の企画の案内・報告を中心に、会員の関連の記事、情報、会員の皆様への取材、寄稿などもお願いして充実に努めたいと思います。絵本の紹介と手作りのアイデアを載せた付録も続けます。

☆印刷・発送は、主にひと・まち交流館3階のボランティアコーナーを使わせていただいて、10時から3時頃まで作業しています。会員の皆様どなたでも、ご参加お待ちしております。

☆会員の皆様にお役に立てていただけるよう、ご意見や情報などをお寄せください。

【京庫連ホームページ】

担当 池村奈津子

☆京庫連ホームページ



<http://kyotobunkoren2016.web.fc2.com/index.html>

〈項目〉

【行事予定・情報】 【京庫連だより】 【京庫連とは】 【京庫連の活動】 【出版物】 【加盟文庫】
【平和文庫】 【リンク】 【京庫連規約】 【入会について】
【京庫連 2005 年～2016 年のホームページ】 【運営委員のみ】

【行事予定・情報】 京庫連、市庫連、文庫関連の他団体行事予定

【京庫連だより】 2017 年から最新号まで、各号の目次（内容は見られません）

【京庫連とは】 京庫連の内容紹介

【京庫連の活動】 年度の活動方針

【加盟文庫】 加盟文庫名・個人会員数・京庫連入会フォーム

【出版物】 京庫連が出版してきた資料・本などの紹介

京庫連だよりの付録（絵本・工作）は内容を見ることができます

【京庫連平和文庫】 平和文庫所蔵のリスト

3.11 以降に出版された戦争と平和を考える本のリスト

【リンク】 文庫関連団体・図書館・子どもの本関連・出版社・書店・関連施設・グループなど。

【運営委員のみ】 運営委員名簿・京庫連だより内容・・・運営委員のみ閲覧可能

利用と保存を目的に作成してきました。

次年度に向けて、HP へ掲載希望の内容など、ご要望がありましたら、以下の連絡先にお願
いします。

連絡先 kyotobunkoren@yahoo.co.jp

2021 年度 京庫連運営委員名簿

代表	杉本ひと美	九条子ども文庫
副代表	後藤由美子	わたぼうし文庫
会計・名簿管理	堂腰清美	もみじ文庫
会計監査	西野利江	わたぼうし文庫
京田辺子ども文庫連絡会	赤畑千代子	うさぎ文庫
京都市子ども文庫連絡会	吉川匡子	わたぼうし文庫
図書館・学校図書館部	三上啓子 杉原由紀枝 岸野明美	えほんと京わらべうたの会 『優女(やしよめ)』 個人会員 個人会員
学習部	島谷千織 杉原由紀枝 太田一子 八田孝子	たなばた文庫 個人文庫 其枝なかよし文庫 其枝なかよし文庫
ブックリスト・平和文庫部 平和文庫会計	後藤由美子 千代田真美子 池村奈津子	わたぼうし文庫 もみじ文庫 個人会員
編集部	西谷典子 太田一子	個人会員 其枝なかよし文庫
京庫連だより版下	日向禮子	個人会員
ホームページ	池村奈津子	個人会員
特別会計	片井祥子	個人会員
特別会計監査	宝壁由希	個人会員